

中国観音霊場会 観音だより

観音ラブレター No.56

日本初の 「百八観音霊場」開創！

●編集・発行 中国観音霊場会青年部
〒755-0067 山口県宇部市小串210 宗隣寺内
TEL 0836-21-1087 FAX 0836-21-1137

開創記念法要

平成25年4月18日(木)
■時間／午前10時～
■場所／第1番札所 西大寺



お問い合わせ 百八観音霊場会事務局 〒811-3506 福岡県宗像市吉田966(第106番 鎮国寺内) TEL 0940-62-0111

「中国観音 友の会」会員募集のご案内

年会費 ▶ 2,000円
期 間 ▶ 1ヶ年(例)平成25年3月15日振込の場合は、平成25年4月1日から平成26年3月末までとなります。
特 典 ▶ ①「観音だより」を年4回ご指定の場所に郵送致します。
②各寺院において色々な特典(記念品の進呈等)がございます。
③入会初年度は、中国観音霊場会発行の「ザ・観音」を進呈します。
④毎年秋に行われます合同法要において特別に祈願したお守札を授与致します。
⑤2年目以降の継続会員には、継続年数(3年、5年、7年、10年、15年、20年)により記念品を贈呈致します。

詳しいお問い合わせは 中国観音霊場会「中国観音 友の会」事務局
〒729-0471 広島県三原市高坂町許山22 佛通寺内 TEL 0848-66-3502 FAX 0848-66-2563

中国観音霊場会ホームページ！ <http://kannon.org>

先達だより

中国観音霊場先達会 小先達 中山博峯

お導き

中国観音霊場を知り、妻と2人でカーナビゲーションを頼りにお参りを始めたのが七年前のことです。どのお寺にお参りしても優しく声を掛けて頂いたこと、観音様がご本尊であつたり、境内に観音堂があつたりと各寺院ごとの特色、特別にお堂に上げて頂いてのお参り、時には五時を過ぎての到着に「急がなくてもいいですよ、ゆっくりお参り下さい」と御朱印を頂いたことを思い出します。縁あって現在は中国観音霊場先達を務めさせて頂き、バスツアー等でお参りされる方々と一緒に、楽しくお参りさせて頂いております。

と或るご住職の法話で、『観音堂にお参りしたら必ず本堂の御本尊様に手を合わせることを忘れずに。そして観世音菩薩は、この世の動きをよく観て、感じ取り、衆生の苦しみや助けの声を聞き、すぐに参じてお救い下さる仏様です。時には子供に、動物に、また、僧となり現れお救い下さるために観自在菩薩と言われ、一番身近に感じる現世利益の仏様です』と教えて頂き、そして『あなたに観音様のお導きがあるから、お参りに来られるのですよ』と、お言葉を頂いたことは忘れられません。

仲良く、楽しく、皆様と共に良きお導きが得られます様にお願いしながらお参りさせて頂いております。 合掌

観音ひろば

Q 仏像を買いました。開眼供養をしたほうが良いでしょうか？また、どこに安置したほうが良いのでしょうか？
(62歳・女性)

A 開眼供養をしていなければただの置物ということになります。仏像は、信仰して功德を授けたい人の祈りと、彫る人の清浄な心で彫られた神仏の形をあらわしたものです。そこに開眼供養をし入魂することによって、真の仏像になりますのでお寺さんをお願いして開眼供養してもらうと良いでしょう。

安置する場所ですが仏壇があればその中で良いと思います。無ければ床の間、タンスの上、本棚の上など不敬にならない場所が良いでしょう。お香を焚いて拜まれるとなお良いと思います。

回答者／第三十二番札所 観音院 中村 満直

編集後記

煩惱と聞くと、総じて捨てていかねばならぬものと思いがちですが、捨てなくても良い煩惱もあります。子煩惱などは大事に担いでいきたいものです。子煩惱なんて素敵な言葉、誰が言い出したのでしょうか？自由な発想と自分の心をどこに置くかが豊かな生活を営むヒントです。百八観音霊場 開創記念法要、西大寺さんでお会い致しましょう。 合掌

(編集部 宗隣寺内 山中 祐生)

中国三十三観音霊場会寺院																																				
鳥 取 県			島 根 県			山 口 県			広 島 県			岡 山 県																								
第三十三番	第三十二番	特別霊場	第三十一番	第三十番	第二十九番	第二十八番	第二十七番	第二十六番	第二十五番	第二十四番	第二十三番	第二十二番	第二十一番	第二十番	第十九番	第十八番	第十七番	第十六番	第十五番	特別霊場	第十四番	第十三番	第十二番	第十一番	特別霊場	第十番	第九番	第八番	第七番	第六番	第五番	第四番	特別霊場	第三番	第二番	第一番
大雲院	観音院	摩尼寺	三佛寺	長谷寺	大山大寺	清水寺	雲樹寺	一畑寺	鯛淵寺	禅定寺	神門寺	多陀寺	観音院	大照院	功山寺	宗隣寺	龍蔵寺	洞春寺	漢陽寺	般若寺	大聖院	三瀧寺	佛通寺	向上寺	千光寺	西國寺	浄土寺	明王院	円通寺	蓮台寺	法界院	木山寺	誕生寺	正樂寺	餘慶寺	西大寺

観音巡拝指南書「The 観音」＊観音巡拝の真の意義と魅力・霊場三十七全寺院の紹介！

寺院短信 第七番札所
(岡山県倉敷市)

補陀落山 円通寺

鎮護殿

当山鎮守秋葉大権現社殿の額に全山の寺域を鎮め仏法を守護すると云う意味のものが書かれている。当山の秋葉様は古くから厚い信仰を集め続けており、特に秋葉町内では、秋葉様の分身であるお厨子を持ち帰り各家で一週間お祀りし、次々と各家庭を廻って行く習わしがあり、一年間を費やし町内を廻ったお厨子は一月二十三日に当山鎮護殿へ帰り、縁



日の二十四日は町内上げてのお祭になります。此の信仰のお陰で江戸中期より三百年間町内に火災がない事から昭和二十年代に町名を秋葉町と改め、益々の信仰を深めてまいりました。

今年も縁日の一月二十四日のお祭りにには善男善女の信者が集い読経の後、甘酒やぜんざいのお接待を戴きお礼を受けて散会しました。本年も、皆様のお幸せと火盗双除をご祈念します。

寺院短信 第十四番札所
(広島県宮島町)

多喜山水精寺 大聖院

春季大祭

柴灯大護摩供・火渡り神事

当山では毎年四月十五日と十一月十五日に、三鬼大権現大祭 柴灯大護摩供・火渡り神事を勤修しております。午前十一時より本坊摩尼殿において、無病息災・心願成就・福智円満等を祈願する大般若転読法要を午後一時より諸願成就・息災延命・家内安全等を祈願する柴灯大護摩供を勤修致します。

柴灯大護摩供の点火の際には、弘法大師さまが宮島の霊峰・弥山において御修行をされた砌、護摩を焚かれた残り火を二一〇年以上もの間大切に守り続けている「消えずの霊火」より採火した火を用います。

約一時間にわたる法要・祈願の後には、修験装束の行者に続いて、参拝者の皆様方も無病息災を祈り、素足になって柴灯大護摩の残り火の上を渡っていただきます。

春つららかな一日、日本三景随一・安芸の宮島にて祈りを捧げてみてはいかがでしょうか。皆様のお参りを心よりお待ちしております。合掌



寺院短信 第二十一番札所
(山口県萩市)

潮音山 観音院

ご報告

平成二十一年度より二十四年度まで続いた当山観音堂の改修事業も、皆様のおかげを持ちまして無事竣工致しました。衷心より厚く御礼申し上げます。

絶好の秋晴れに恵まれた昨年十月二十一日(日)、中国観音霊場会長 漢陽寺閑栖老和尚・杉村五由師、第十六番札所 洞春寺・清光軒老大師、京都大本山建仁寺派管長・小堀泰蔵老大師の三導師をお迎えし、関係各派諸大徳、ご来賓に衆議院議員・河村建夫様、萩市長・野村興児様を始め地域町内会長、檀信徒、観音講、工事関係者をあわせて約三百名の皆様と共に盛大に御開帳・落慶法要を厳修致しました事をご報告申し上げます。

ご参拝頂きました際に、海の守り観音・玉江観音様と一緒に日本海を眺め、明日への活力を養っていただければ嬉しく思います。合掌



清光軒老大師による御開帳法要

中国観音霊場会ホームページ開設
<http://kannon.org>

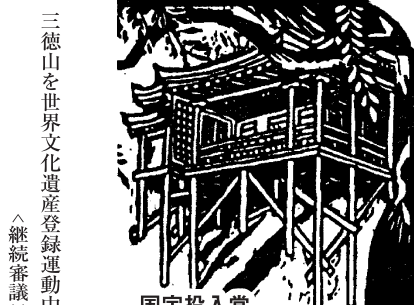


中国観音霊場 第21番札所



潮音山 観音院

〒758-0063 山口県萩市大字山田5148番
TEL 0838-22-3682



三徳山本坊 三佛寺

〒682-0132 鳥取県東伯郡三朝町三徳1010
TEL 0858-43-2666
<http://www.mitokusan.jp>

中国観音霊場 第23番札所



天応山 神門寺

〒693-0021 島根県出雲市塩冶町821
TEL・FAX0853-21-0698

大聖院御用達



8個入 900円(税込)

宮島の霊峰、弥山の「時雨桜(ときぐさくら)」の伝承にちなんだお菓子です。栗入りの手亡あんをもち粉の生地で作って焼き上げ、表には大聖院のご家紋「二引きの桜」をあしらいました。

本場宮島 三徳山 三佛寺
もみじ 饅頭

本店 / 広島県廿日市市宮島町 835-1
☎(0829)44-0037 FAX(0829)44-2274
おののファクトリー(平瀬庵) / 広島県廿日市市沖地蔵 2-10-52
☎(0829)55-0001 FAX(0829)55-3632
(URL) <http://www.momiji-yamadaya.co.jp/>

中国観音霊場 第7番札所



補陀楽山 円通寺

〒713-8123 岡山県倉敷市玉島柏島451
TEL086-522-2444 FAX086-526-3620

観音様から「生きる力をいただく旅」、それが観音巡拝の旅。

寺院短信 第二十三番札所
(島根県出雲市)

天応山 神門寺

子授け観音

当山の十一面観音菩薩は、御詠歌に「いわねども、心のうちは知られまじ、ただ御仏を頼むばかりぞ」とあるように、昔、上塩冶の郷に子女無きを悲しむ農家があり、二十七日間参籠し満願の時に玉を呑む夢を見、十二ヶ月目に女兒を安産した。美しく成長した後、光仁皇の姫君となり吉祥后女となられた。後、神門寺は光仁天皇の勅願となり、天応元年(七八一年)天応山の山号を賜り今に至る。現在も子授け観音として信者の朗報があります。



寺院短信 第三十一番札所
(鳥取県三朝町)

三徳山 三佛寺

春会式・御幸行列

三徳山御幸行列(町指定民族保護文化財)を、今年は四月廿一日に厳修いたします。

奥院の蔵王権現(釈迦如来が本地仏)勝手権現(文殊菩薩)子守権現(地藏菩薩)の三所権現が一角獣と御神輿により降臨され僧侶と神官により皆様へ功德を与える正に神仏習合の信仰が今に伝わる儀式であり、平安絵巻を思ひ興す行事です。



三徳山は国指定名勝史跡地であり、奥院国宝投入堂ほか国指定重要文化財の十一面観世音菩薩像など、多くの文化遺産と共に千三百年の歴史を有す信仰の御山です。

当日は奉納芸能もあり、大勢の皆様のご参拝をお待ち致しております。

観音様から「生きる力をいただく旅」、それが観音巡拝の旅。